



染色の工程「水元」の実演



神田川をもっと身近に

区の外周を取り巻く神田川は、新宿の水とみどりの骨格であるとともに、歴史と文化を伝える大切な水辺空間です。かつては水の汚れや大雨による氾濫などの課題を抱えていましたが、工場等の排水規制や下水道の整備による水質の改善、洪水を防ぐための整備工事が進められた結果、現在はアユが生息するほどきれいな川になりました。

さまざまな生き物がすむ水とみどりの空間で、身近な自然と触れ合ってみませんか。
【問合せ】みどり公園課みどりの係(本庁舎7階) ☎(5273)3924・FAX(3209)5595へ。



一緒に活動しませんか 神田川ファンクラブ

区民の皆さんで結成する「神田川ファンクラブ」では、1年を通して川のさまざまな姿に触れることができます。神田川をもっと知りたい方、楽しみたい方は、ぜひ、ご参加ください。

ファンクラブの活動予定

神田川ふれあいコーナー(戸塚地域センター3階・右記参照)を拠点に、年6回、原則として第3水曜日の午後に活動します。

●5月 結成会

神田川の特徴や魅力、1年間の活動内容を紹介します。

※5月21日(水)午後3時から、神田川ふれあいコーナーで開催。

●6月 生き物実態調査・水質調査

エビやドジョウなど、神田川にすむ生き物を実際に捕獲し、観察します。水の透明度なども調査します。

試験管を使って水質検査



井の頭池で神田川の始まりを体感

●7月 神田川の水源の見学

神田川の水源である、井の頭恩賜公園内の井の頭池を見学し、区内の川の様子と比べます。

●9月 川のごみ調査

川に入ってごみの調査をしながら、清掃します。また、川をきれいに保つために私たちができることを考えます。

●10月 調節池の見学

環状7号線の下にある地下調節池の大きなトンネルを見学し、洪水から私たちを守る調節池の役割を学びます。

●12月 落合水再生センターの見学

神田川の水質改善に取り組む落合水再生センターで、下水がどのようにきれいになるかを学びます。



川のごみ拾い



調節池の巨大トンネルを見学

26年度の 会員を募集

【対象】区内在住・在学・在勤の方、30名(小学4～6年生と保護者を優先)
【申込み】往復はがきに4面記載例のとおり記入し、5月12日(必着)までに神田川ファンクラブ事務局(〒160-8484歌舞伎町1-4-1、本庁舎7階、みどり公園課みどりの係内)へ。応募者多数の場合は抽選。

神田川を身近に学べる

神田川ふれあいコーナー

神田川のそばにある戸塚地域センター3階の神田川ふれあいコーナーでは、神田川の歴史や生き物を写真・パネル・模型等で紹介しています。

また、1階ロビーの全長4.3mの大水槽(写真下)には、アユやドジョウ、オイカワなど、神田川にすむ7種類・約400匹の魚が泳いでいます。



神田川ふれあいコーナー(戸塚地域センター内)

【所在地】高田馬場2-18-1(高田馬場駅徒歩3分)

【開館時間】午前9時～午後9時45分

【休館日】2月・5月・8月・11月の第2日曜日と年末年始

夏休みに開放しています

神田川親水テラス

7月中旬～8月中旬、戸塚地域センターそばの神田川の一部と神田川親水テラス(写真下)を開放しています。普段は入ることのできない神田川で、身近な自然を感じてみませんか。

夏休みには小学生向けに、川の水や生き物を調査する講座も開催する予定です。詳しくは、「広報しんじゅく」等でご案内します。

